

民主党埼玉県
第1区総支部所属
埼玉県議会議員



あさのめ よしひで
浅野目 義英
昭和33年生まれ
民主党・無所属の会幹事長
議会運営委員会
次世代人材育成・文化・
スポーツ振興特別委員会



いのうえ まさかつ
井上 将勝
昭和54年生まれ
民主党・無所属の会
福祉保健医療委員会
次世代人材育成・文化・
スポーツ振興特別委員会

民主党埼玉県
第1区総支部所属
さいたま市議



かんざき いさお
神崎 功
昭和30年生まれ
さいたま市議会副議長
民主党さいたま市議団顧問
民主党埼玉県連副団長



たかの ひでき
高野 秀樹
昭和35年生まれ
民主党さいたま市議団団長
議会運営委員会
地下鉄7号線延伸事業化委員会



みかみ たかし
三神 尊志
昭和55年生まれ
民主党さいたま市議団
市民生活委員会委員長
地下7号延伸委員会/予算委員会



こやなぎ よしふみ
小柳 嘉文
昭和40年生まれ
民主党さいたま市議団
市民生活/決算行政委員会
見沼田圃将来ビジョン委員会



たけだ かずひろ
武田 和浩
昭和36年生まれ
民主党さいたま市議団
まちづくり委員会副委員長
見沼田圃将来委員

民主党埼玉県
第1区総支部所属
県政・市政担当



まつおか こういち
松岡 耕一
昭和51年生まれ
民主党埼玉県第1区総支部幹事
緑区・県政担当



いしだ まさお
石田 昌生
昭和35年生まれ
民主党埼玉県第1区総支部幹事
緑区・市政担当

■夏の親子国会見学会■

議員会館や国会議事堂、
憲政記念館(希望者のみ)を
見学できます！
お気軽にご参加ください！

開催日：平成25年8月7日(水)
午前11時～午後2時頃まで
参加費：無料
集合場所：衆議院第二議員会館入口ロビー

【衆議院議員 たけまさ公一プロフィール】

- 昭和36年(1961年)生まれ
- さいたま市立木崎小、木崎中、県立浦和高校、慶應義塾大学法学部政治学科卒業
平成元年松下政経塾卒業(第5期生)
- 平成11年4月、埼玉県議会議員2期目当選 ●平成24年12月16日、衆議院議員5期目当選
- 前財務副大臣、元外務副大臣
- 【衆議院】財務金融委員会委員/憲法審査会会長代理/青少年問題特別委員会委員
- 【民主党】総務委員長/財政調査会副会長 (埼玉県連)民主党埼玉県連代表

■たけまさ公一事務所(所在地)



〒330-0074
浦和事務所 さいたま市浦和区北浦和3-6-11 松本ビル2F
電話 048-832-3810 FAX 048-832-3846

〒339-0057
岩槻事務所 さいたま市岩槻区本町5-5-12
電話 048-749-6801 FAX 048-749-6802

〒100-8982
国会事務所 千代田区永田町2-1-2 衆議院第2議員会館312号室
電話 03-3508-7062 FAX 03-3519-7715

民主
PRESS MINSHU

号外
(No, 154)

民主党プレス民主編集部
東京都千代田区永田町1-11-1
電話03-3595-9988 (代表)

埼玉県(第1区版) 平成25年7月22日号
民主党埼玉県第1区総支部
さいたま市浦和区北浦和3-6-11
電話：048-832-3810
FAX: 048-832-3846
民主党埼玉県第1区総支部長 たけまさ公一

～たけまさ公一 第154号 衆議院議員国会レポート～

■第23回参議院選挙 開票結果(7月21日)

第23回参院選が7月21日投票、即日開票が行われました。
民主党公認候補の山根りゅうじさんは惜敗しました。

■憲法審査会

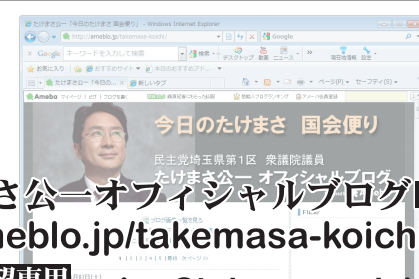
いわゆる「3つの宿題」のこれからについて

■G20財務相・中央銀行総裁会議 (7月19,20日)

各国から財政再建の具体策を求められる！
政府与党は早急な対応を！



携帯電話OK！



■たけまさ公一オフィシャルブログ■
<http://ameblo.jp/takemasa-koichi/>
ご意見・ご要望専用
メールアドレス voice@takemasa-k.jp



第23回参議院選挙開票結果(7月21日)

第23回参院選が7月21日投票、即日開票されました。3議席を争う埼玉県では現職の自民・みんな、新人の公明が議席を獲得し、再選を狙う民主党山根隆治候補は多くの皆様のご支援をいただいたものの、惜しくも議席を守り抜くことができませんでした。また、19の1人区で民主党は全敗し、改選44議席を大きく減らす結果となりました。

特に埼玉県選挙区では、自公政権との対立軸を争点化ができなかったことや、経済分野でのアベノミクス以外の争点としての社会保障の充実と財政再建の必要性についても十分に浸透させることができませんでした。

今回の結果を真摯に受け止めて、選挙戦を通じていただいた有権者の皆さんの声をふまえて、昨年衆院選から進めてきた党の再生を更に図ってまいります。

	(当)古川俊治		(当)矢倉かつお		(当)こうだ邦子	
	自由民主党(現)		公明党(新)		みんなの党(現)	
岩槻区	17,818	41.08%	8,773	20.23%	5,597	12.90%
見沼区	19,628	31.30%	12,571	20.04%	10,916	17.40%
浦和区	21,909	33.99%	7,555	11.72%	13,779	21.38%
緑区	14,312	32.17%	7,893	17.74%	7,931	17.82%
1区計	73,667	34.25%	36,792	17.10%	38,223	17.77%
県下	1,000,725	34.05%	599,755	20.41%	485,559	16.52%

	山根りゅうじ		伊藤 岳		その他候補		合計
	民主党(現)		日本共産党(新)				
岩槻区	4,886	11.27%	4,025	9.28%	2,272	5.24%	43,371
見沼区	8,877	14.15%	8,274	13.19%	2,453	3.91%	62,719
浦和区	10,335	16.03%	8,460	13.12%	2,423	3.76%	64,461
緑区	6,226	13.99%	6,276	14.11%	1,856	4.17%	44,494
1区計	30,323	14.10%	27,035	12.57%	9,004	4.18%	215,045
県下	389,625	13.26%	353,594	12.03%	109,452	3.72%	2,938,710

憲法審査会

国民投票法が結論を出すよう定めている「3つの宿題」について、政府与党は、秋の臨時国会に国民投票法改正案を提出する

方針との報道に接しています。

「3つの宿題」の中で、（1）公職選挙法の投票年齢や民法の成年年齢などを国民投票と同じ18歳以上へ引き下げる点については、民主党としてこれまで主導したことを踏まえて、武正議員からも憲法審査会において「公選法と民法の引き下げを待つ間もなく切り分けるべきだ」という御提案あるいは議員立法が出されております。これについては、十八歳投票年齢を主導してきた立場からも、一つの選択肢」との発言も行っています。

（2）公務員の政治的行為の制限緩和（3）国民投票の対象を憲法改正以外に拡大していく点のうち、特に(2)については他党も含め、公民投票法改正案の検討に含めていくべきと考えています。

G20財務相・中央銀行総裁会議(7月19,20日)

モスクワで開かれたG20財務相・中央銀行総裁会議は、各国に雇用と成長を最優先として行動するよう求める共同声明を採択し、閉幕しました。9月のサミットまでに、日本を筆頭に各国個別の中期的な財政戦略を策定することが求められました。

今年4月のG20会議声明では、「日本は、信頼に足る中期財政計画を策定すべきである」との文言が盛り込まれ、6月のG8では、「信頼ある中期財政計画の策定という課題に取り組む必要がある」と指摘されていました。

武正議員は、政府与党は具体的な財政再建への道筋を参院選前に国民に示すべきと本会議や、財務金融委員会の質疑で安倍総理や麻生財務相に再三問い質しましたが、政府からは明確な答弁がなされていませんでした。

今回のG20で採択されたために、9月のサミットまでには財政戦略を示す必要があり、国民にとって耳の痛いことが、今回の参院選の後に出てくることになります。政府与党に国会での閉会中審査を含めて、政府与党の財政再建の具体策について、説明責任を求めていると考えています。